



日本証券アナリスト協会 個人投資家向けIRセミナー 2023/07/06

ケイティケイ株式会社 会社説明会

ktk ケイティケイ株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

1	ケイティケイの概要	2
2	成長戦略 中期経営計画「Growth Plan」	12
3	進行期(2023年8月期)予想と進捗	23
4	株主還元・株式情報	29
5	参考資料	35

1 ケイティケイの概要

社名	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)
設立年月日	1971年6月29日
本社所在地	愛知県名古屋市東区泉2丁目3番3号
資本金	2億9,467万円
代表者名	代表取締役社長 青山 英生
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 名古屋証券取引所 メイン市場 (証券コード:3035)
グループ会社	株式会社青雲クラウン SBMソリューション株式会社 株式会社キタブツ中部 株式会社エス・アンド・エス 株式会社イコリス
従業員数	303 名 (連結:2022年8月20日現在)
決算期	8月

ktk



1973年

自社ブランドとしてKTK計算機用記録紙
(ロールペーパー)の販売開始

1977年

カセットリボンの巻替え
による再利用方法である
リパックリボンを開発



1998年

長野県駒ヶ根市に
駒ヶ根工場を竣工

2004年

Web受注システム
「ケイティケイはっするネット」をスタート



2006年

ジャスダック証券取引所
(現 東京証券取引所
JASDAQ(スタンダード))に上場

2012年

株式会社青雲クラウンの株式を
株式交換により取得し、100%子会社化



2014年

株式会社キタブツ中部の
株式を取得し、100%子会社化



2016年

リパクトナー・リパックジェルインクの
工場直売サイト
「Repack★store」を開始

創業50周年

◎2021年6月29日

1971年

愛知県名古屋市内に
カトー特殊紙株式会社
として設立



1992年

トナーカートリッジの
リサイクル商品である
リパクトナーの販売を
本格的に開始



2002年

社名をケイティケイ株式会社に変更

ktk ケイティケイ 株式会社



2013年

SBMソリューション
株式会社の株式を取得し、
100%子会社化



2020年

株式会社青雲クラウンが株式会社エス・アンド・エス
の株式を取得し、100%子会社化



企業価値の向上と持続可能な社会を実現するため、
「ケイティケイSDGs宣言」を発表し、駒ヶ根工場を
構える長野県において「長野県SDGs推進企業」に登録



1985年

愛知県春日井市に春日井工場を竣工

北海道から九州まで19の営業拠点と、2つの生産工場、2つの物流拠点で全国のお客様をカバー



小牧物流センター(愛知県)



駒ヶ根工場・駒ヶ根物流センター(長野県)

<関西>

大阪支店・京都営業所

<中国・四国・九州>

広島営業所・松山営業所
福岡営業所



【生産拠点】

駒ヶ根工場(長野県)

春日井工場(愛知県)

【物流拠点】

駒ヶ根物流センター(長野県)

小牧物流センター(愛知県)

<北海道・東北>

札幌営業所・青森営業所

仙台営業所

<関東・甲信>

東京支店・横浜営業所

埼玉営業所・千葉営業所

松本営業所

<東海・北陸>

名古屋支店・富山営業所・静岡営業所

浜松営業所・岐阜営業所・三重営業所

営業拠点 ●

生産拠点 ●

物流拠点 ●

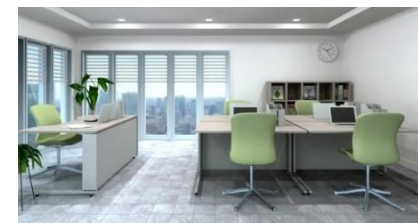
自社生産のリサイクル製品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した
長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



文具事務用品・オフィス家具

働く環境に必要なもの全て提供可能



ITソリューション

複合機、プリンター等のOA機器をはじめ、
セキュリティ、ネットワーク、コミュニケーション等
経営課題に合わせてソリューションを提供



WEB発注システム

【企業向け】

自社製品をはじめ文具事務
用品等、豊富な品ぞろえで
消耗品、備品の調達を最適化



【個人・SOHO向け】

コンビニ決済、
カード決済にも対応した
ECサイトも展開

Repack ★ store



株式会社青雲クラウン ●

オフィス用品の総合商社
調達から物流まで総合的にサポート
文具専門店のプロデュース



KITABUTSU

株式会社キタブツ中部 ●

物流を一元管理し、コスト削減・効率化を実現
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理



SBMソリューション株式会社 ●

ドキュメントソリューション
PCやセキュリティ機器等のITソリューション
保守サポート



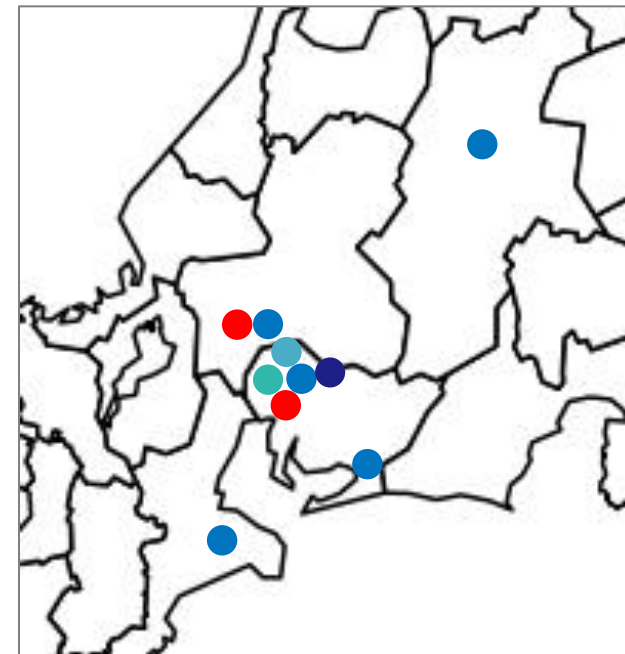
株式会社エス・アンド・エス ●

ドキュメントソリューション
PCやセキュリティ機器等のITソリューション
保守サポート



株式会社イコリス ●

ネットビジネスのアルゴリズム解析
デジタルマーケティング
EC運営支援



東海3県を中心に事業展開

サステナビリティ基本方針

“事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据え、
持続可能な社会の実現に貢献してまいります”

当社グループが営む事業は、サステナビリティに資する行動そのもの

事業課題(マテリアリティ)

- ・リユース・リサイクルによる環境貢献
- ・中小企業のDX支援
- ・人材育成、ダイバーシティ
- ・経営基盤強化





社会を変える

リユース・リサイクルが当たり前のミライを目指し、SDGs・循環型社会に貢献します

お客様のオフィスを変える

DX支援を通じ、中長期的な信頼関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます

自分たちが変わる

社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、自分たちのミライを変えていきます

オフィス（働く環境）のミライに
必要な商品・サービスをグループで提供

Change
the office
mirai

15,000社以上の
顧客基盤（BtoB）



デジタルマーケティング



ドキュメント・
ITソリューション



ロジスティクス・物流事業



文具事務用品・オフィス家具



サステナブル製品・サプライ

多様化する働き方に最適なオフィス環境の提案

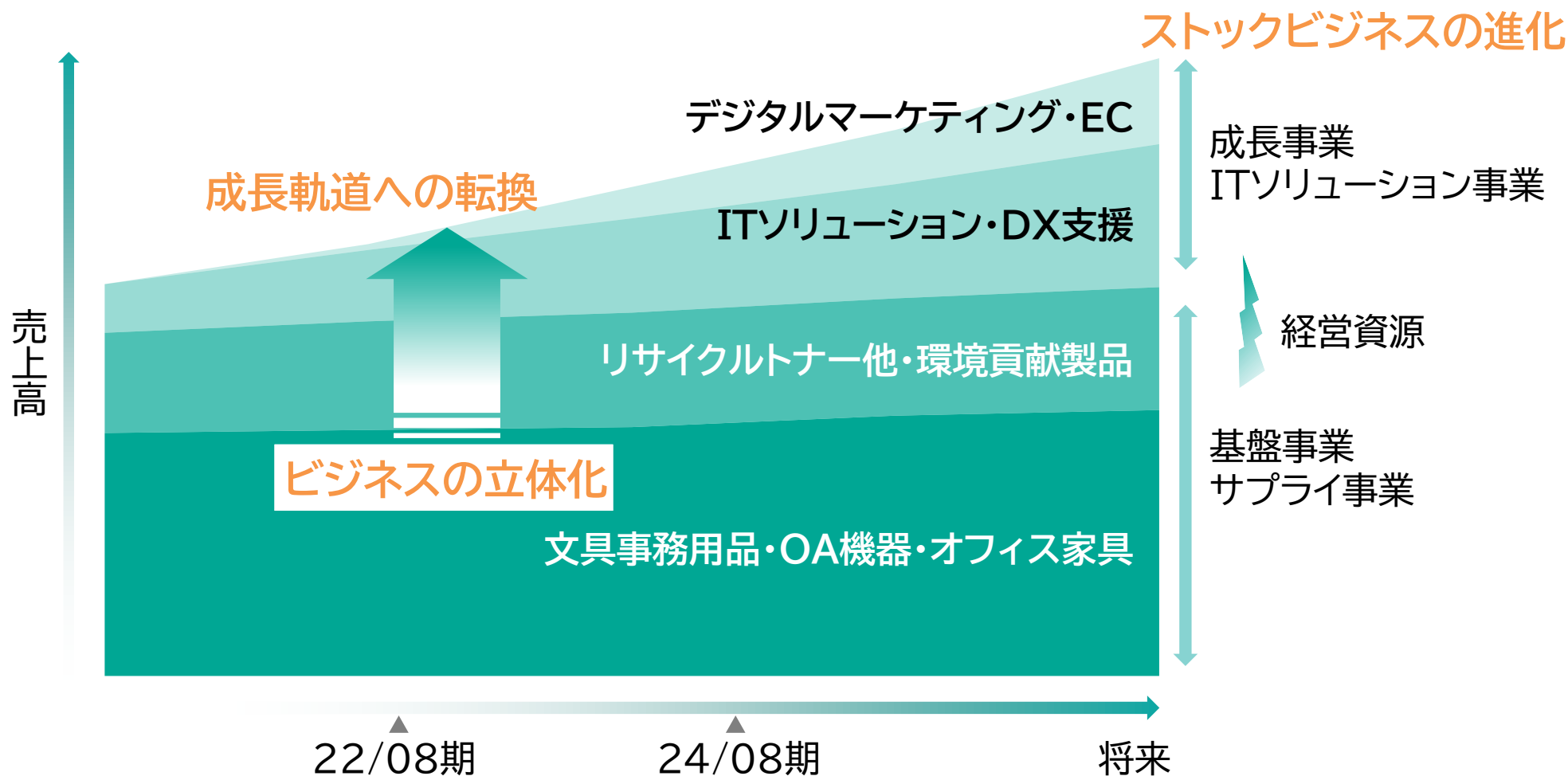


Work Place = 働く環境 =

すべてをプロデュース

2 成長戦略 中期経営計画「Growth Plan」

2024年8月期までの中期経営計画『Growth Plan』



Growth Plan 重点戦略

1. サプライ事業の堅守



新たな商品価値の創造
生産性のさらなる向上

2. ITソリューション事業
の拡大

中小企業のDX支援
グループ横断の取り組み

3. 経営基盤の強化



「人」を中心とした
マネジメント基盤の整備

1. サプライ事業の堅守

- ・「リサイクル商品」を「サステナブル商品」と再定義
廃プラ削減量、CO2削減量を数値化
- ・顧客企業のSDGsの取り組みの支援
- ・トレーサビリティシステムの進化(QRコード活用)
- ・SFA/CRM導入による営業活動の効率化
- ・価格改定の取り組みを推進



当社は循環型社会の形成に賛同し
本プリンターにリサイクルトナーを
セットしています。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



サステナブル商品として再定義

12

つくる責任
つかう責任

リサイクルトナー1本利用で

脱プラスチック 約**0.4**kg削減CO2排出量 約**0.8**kg削減

2.ITソリューション事業の拡大

- ・中小規模事業者の**情報システム代行**として、IT化やDX推進をサポート
- ・グループ横断でナレッジを蓄積、付加価値の高いサービス提供の拡大



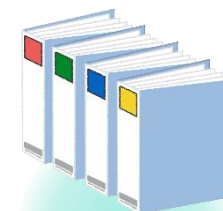
ペーパーレス



経費精算



業務効率化



インボイス
電帳法対応



セキュリティ対策



IT機器
資産管理



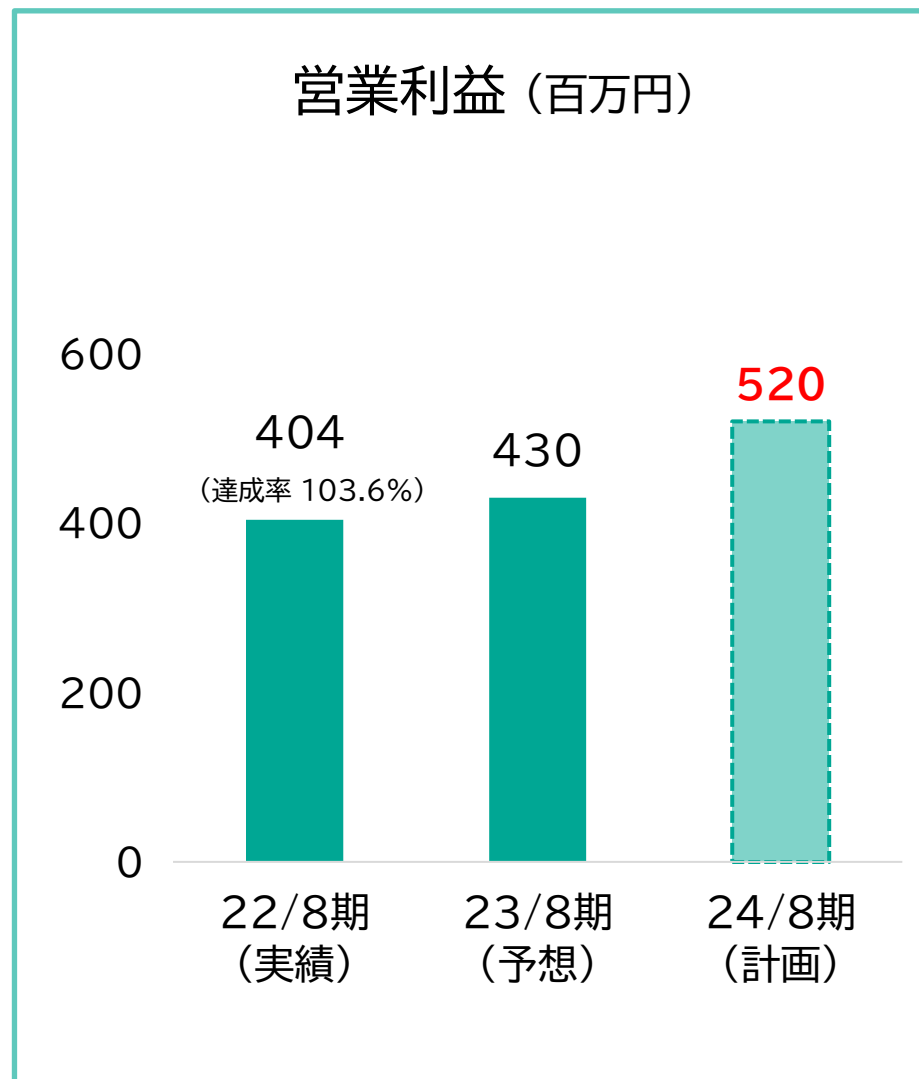
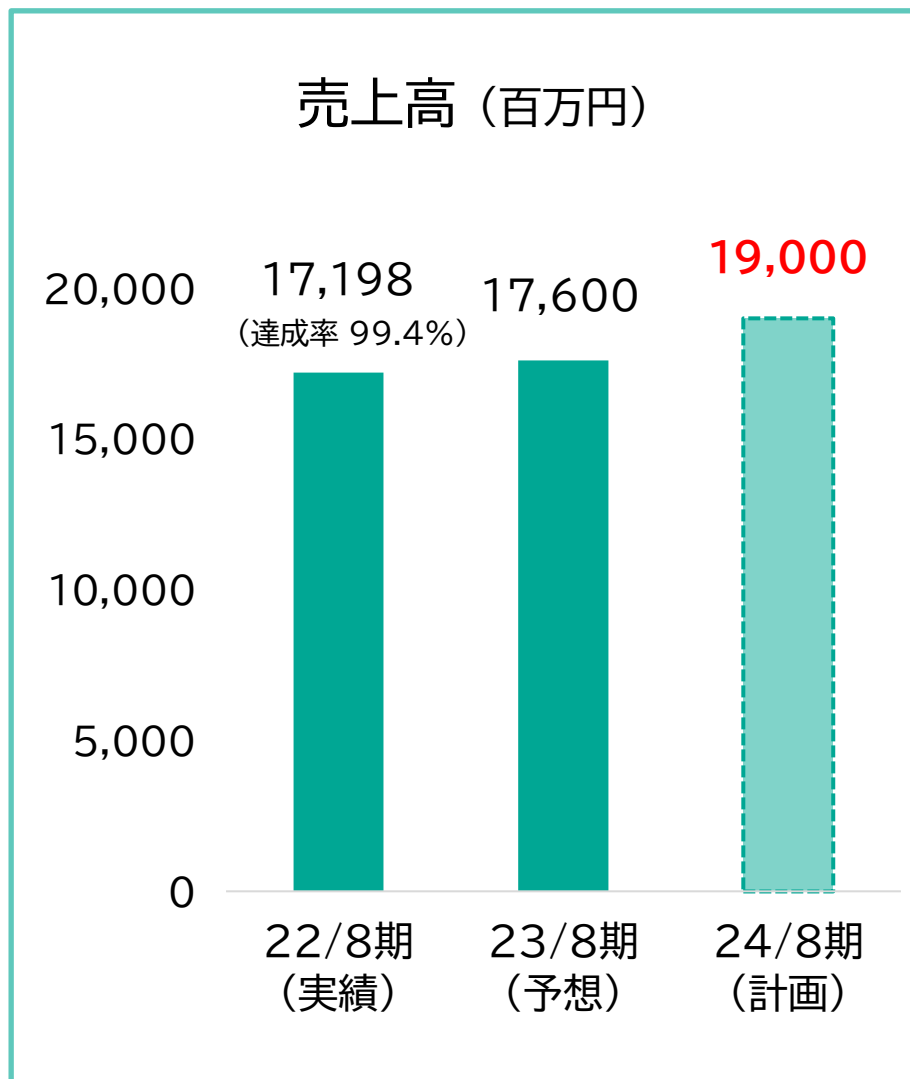
ネットワーク



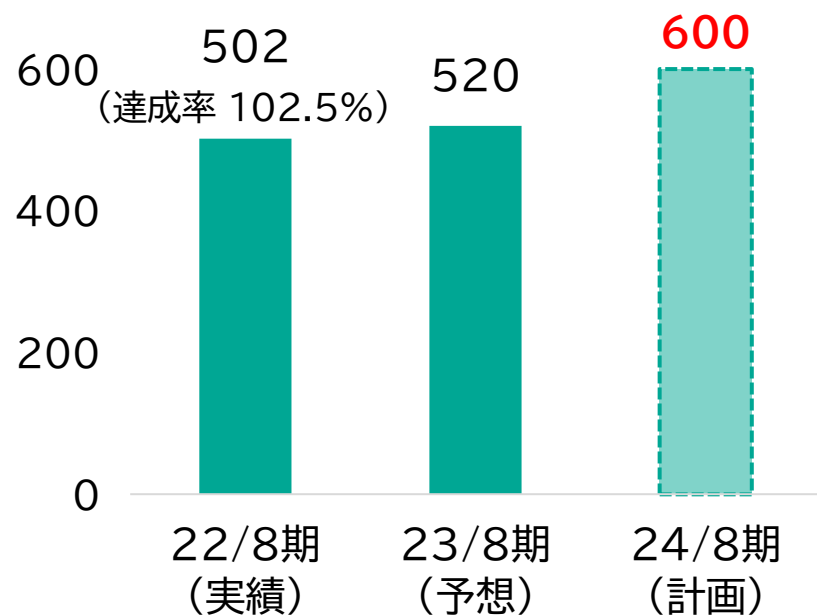
3.経営基盤の強化

- ・非財務情報の開示（人材、ダイバーシティ、脱炭素など）
- ・リスキリング(主にIT分野)を行う体制の充実
- ・階層別教育体制の確立
- ・次世代ECサイトの構築

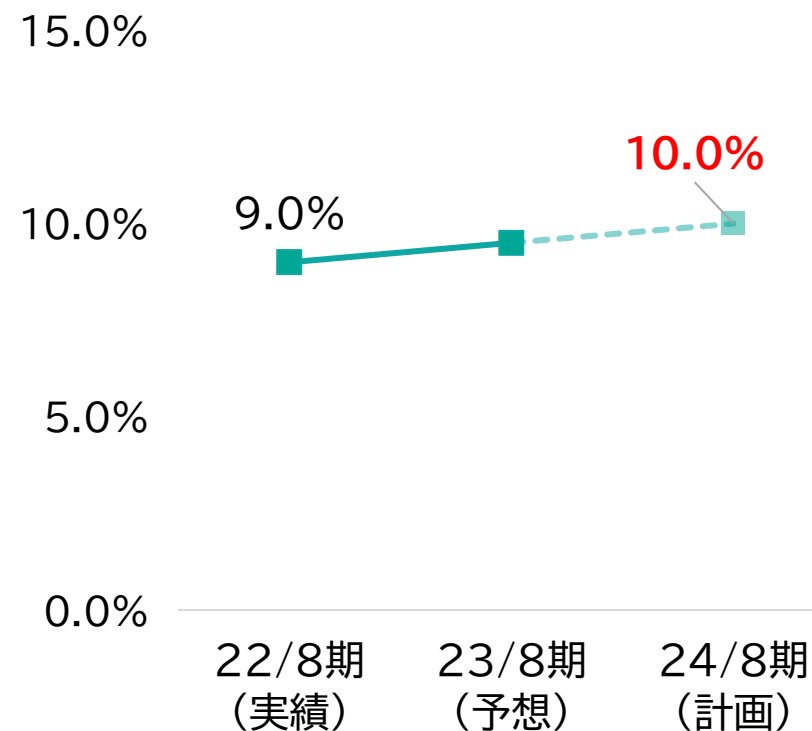




経常利益 (百万円)



ROE (%)



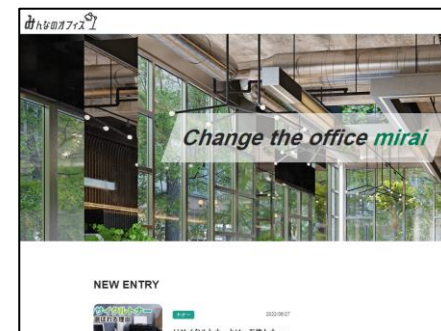
DX・人材への投資

- ① SFA/CRMツールの導入
- ② ECサイトの再構築を推進
- ③ WEBマーケティングの基盤を構築
- ④ リスキリングを促す、教育プログラムの実施



2024年8月期までに**合計200百万円**を投資

日付	種別	内容	ステータス	担当者
2023/09/01	新規	新規顧客の登録	完了	山田太郎
2023/09/02	更新	既存顧客の更新	完了	山田太郎
2023/09/03	削除	不要顧客の削除	完了	山田太郎
2023/09/04	新規	新規顧客の登録	完了	山田太郎
2023/09/05	更新	既存顧客の更新	完了	山田太郎
2023/09/06	削除	不要顧客の削除	完了	山田太郎
2023/09/07	新規	新規顧客の登録	完了	山田太郎
2023/09/08	更新	既存顧客の更新	完了	山田太郎
2023/09/09	削除	不要顧客の削除	完了	山田太郎
2023/09/10	新規	新規顧客の登録	完了	山田太郎
2023/09/11	更新	既存顧客の更新	完了	山田太郎
2023/09/12	削除	不要顧客の削除	完了	山田太郎
2023/09/13	新規	新規顧客の登録	完了	山田太郎
2023/09/14	更新	既存顧客の更新	完了	山田太郎
2023/09/15	削除	不要顧客の削除	完了	山田太郎



ペーパーレス

- ・IT、デジタルデバイスの拡販
- ・紙を必要とするエッセンシャルワーカー等への拡販



中小企業のDX

- ・IT、システムを活用した業務変革の提案
- ・情報システム担当を代行



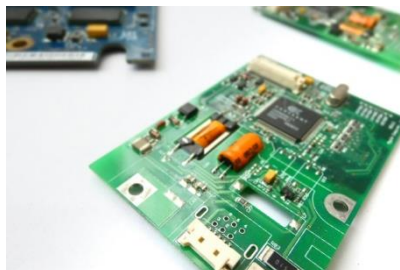
温室効果ガス削減(CO2削減)

- ・リユース・リサイクル製品の拡販により、廃プラスチック削減でCO2削減



原材料高・半導体不足

- ・代替品調達の推進
- ・工場の生産性、リユース率の向上
- ・価格改定



業界再編・事業承継

- ・M&Aの機会探索
- ・基盤、成長事業とのシナジー



3 進行期(2023年8月期) 予想と進捗

増収増益を予想 配当は中間配当を新たに実施 中間・期末ともに、7.5円(年間15.0円)と増配を予想

(百万円)

	2022年8月期		2023年8月期			
	第3四半期	通期	第3四半期	前期比	通期 予想	進捗率
売上高	12,852	17,198	13,269	103.2%	17,600	75.4%
売上総利益	2,728	3,731	3,012	110.4%	—	— %
営業利益	324	404	334	102.9%	430	77.7%
経常利益	394	502	413	104.9%	520	79.6%
EBITDA	462	602	508	109.9%	644	78.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	255	315	256	100.6%	325	79.0%
1株当たり 四半期(当期)純利益	円 銭 47.39	円 銭 58.54	円 銭 47.43		円 銭 60.11	
1株配当	円 銭 0.00	円 銭 14.00	円 銭 7.50		円 銭 7.50	
配当性向		23.9%	(第2四半期)		24.9%	

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
 2022年3月31日に株式会社イコリスと資本提携を行っております

(百万円)

	サプライ事業			ITソリューション事業		
	2022年8月期 実績	2023年8月期 予想	前期比	2022年8月期 実績	2023年8月期 予想	前期比
売上高	14,298	14,440	101.0%	2,900	3,160	109.0%
セグメント利益	831	811	97.6%	99	141	141.3%

83.1% (2022年8月期)

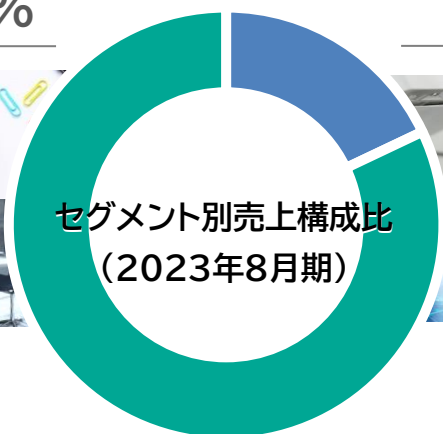
16.9%

82.0%

18.0%

サプライ事業

リサイクル製品
文具・事務用品
環境衛生
ロジスティック・物流
オフィス家具・レイアウト

セグメント別売上構成比
(2023年8月期)

ITソリューション事業

複合機・ドキュメント
PC・サーバー
ネットワーク
セキュリティ対策
デジタルマーケティング



当第3四半期累計期間は、前年同四半期比で**増収増益**

- ・中期経営計画“Growth Plan”の重点施策への取り組みを継続
- ・サプライ事業では、環境衛生商品の需要減退や、ペーパーレス化に伴う製品市場・需要縮小が影響
- ITソリューション事業では、新設部署やグループ各社の成長により売上・利益が**引き続き大きく伸長**

	2022年8月期 第3四半期	2023年8月期 第3四半期	前期比
売上高	12,852百万円	13,269百万円	103.2%
営業利益	324百万円	334百万円	102.9%
経常利益	394百万円	413百万円	104.9%
EBITDA ※	462百万円	508百万円	109.9%

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
 2022年3月31日に株式会社イコリスをグループ会社化しております

▶ リユース率向上と価格改定の推進

仕入商品の相次ぐ値上がりと製品原材料費の高騰



製品における部品のリユース率の向上による原価低減の推進

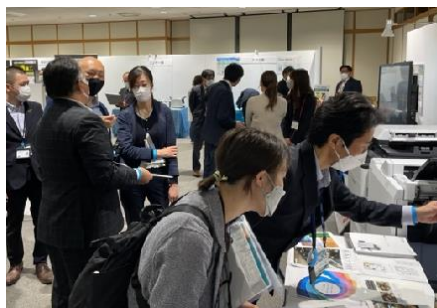


すみやかな価格改定の推進



▶ ウィズコロナの取組み

青雲クラウンでは3年ぶりにリアルで展示会を開催
ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた取り組みを開始



▶ 営業支援ツールの活用

営業活動のデータ化と顧客データベースの拡充
AIを活用した顧客の購買予測に着手



▶ PCとセキュリティ対策商品の拡販

Windows11対応PCへの買替需要への対応と、
UTMをはじめとしたセキュリティ対策商品の拡販



▶ 複合機の販売強化と自社保守体制の強化

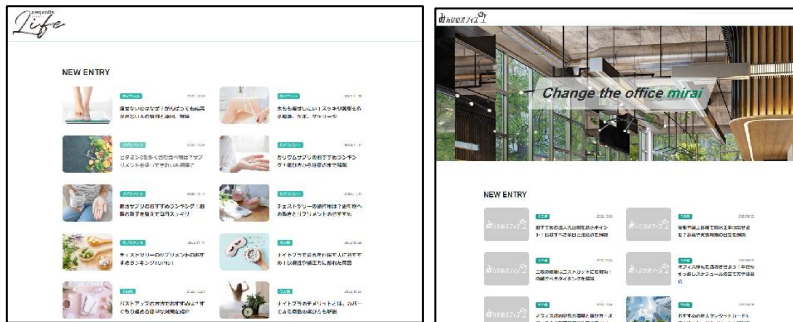
複合機の販売強化
複合機を起点としたビジネス展開



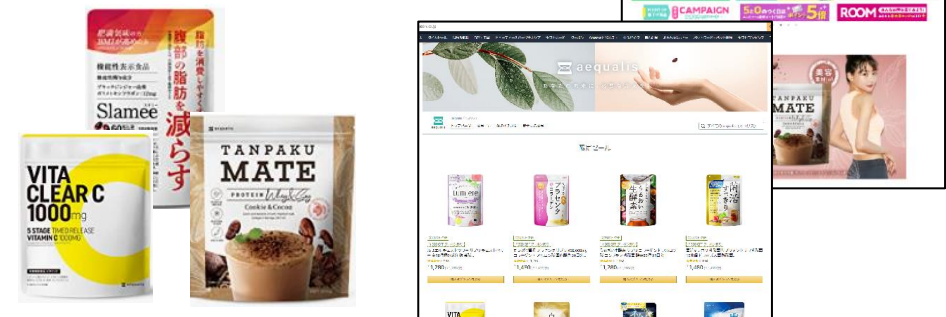
複合機の自社保守体制を強化

▶ イコリスのデジタルマーケティングとEC事業の推進

WEBメディアの記事展開を加速
ケイティケイ、イコリスへの集客に活用



デジタルマーケティングを活かした
個人向けEC事業が伸長



4 株主還元・株式情報

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社グループに対するご理解を一層深めていただくことを目的に株主優待制度を新設

(1) 対象となる株主様

8月20日現在、当社株式**20单元(2,000株)**以上保有の株主様

(2) 優待内容

「**ケイティケイ・プレミアム優待倶楽部**」を新設

保有する株式数に応じて**ポイントを進呈**

ポイント数に応じてお好みの優待商品を交換可能



株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

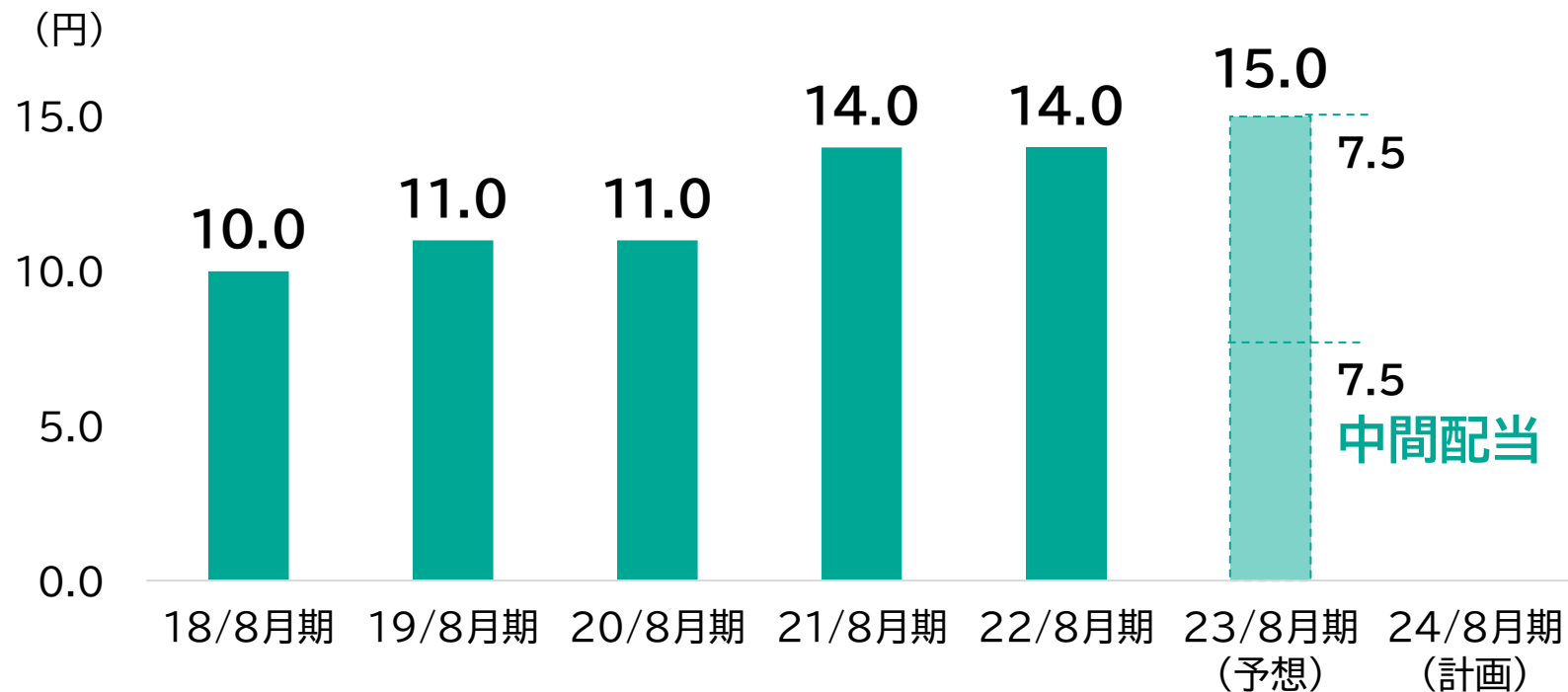
保有株式数 (8/20時点)	優待ポイント数		贈呈時期
	保有初年度	1年以上継続保有	
2,000株～2,999株	18,000ポイント	20,000ポイント	10月上旬
3,000株～3,999株	29,000ポイント	32,000ポイント	
4,000株～4,999株	40,000ポイント	44,000ポイント	
5,000株以上	55,000ポイント	60,000ポイント	

長期保有特典 8/20の当社株主名簿に同一株主番号で連続2回以上記載され、かつ20単位(2,000株)以上継続保有の株主様には「1年以上継続保有」に記載のポイントを贈呈

繰越条件 1年以上継続保有の場合に限り、最大1回まで繰越したポイントを合算して優待商品と交換可能

株主還元方針

連結配当性向30%を目途に、
成長に向けた投資との調整を図りつつ、安定的な株主還元を実施



配当性向

32.9%

29.1%

26.2%

22.6%

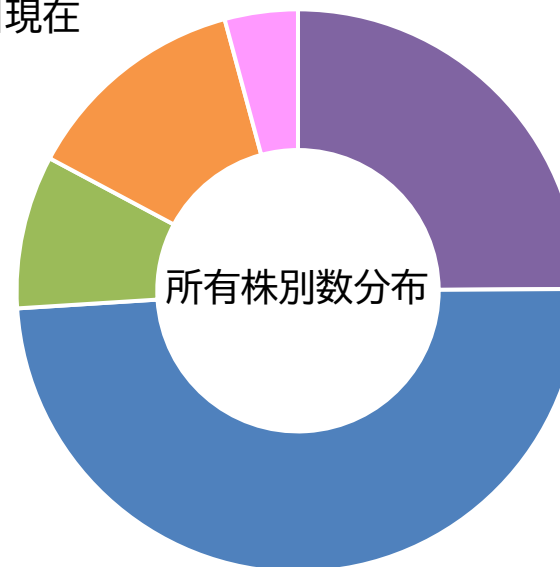
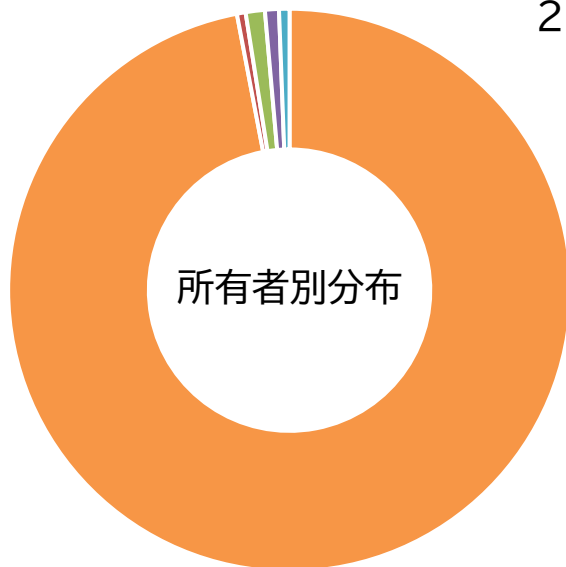
23.9%

24.9%

—

発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式総数	5,725,000株
株主数	2,390名

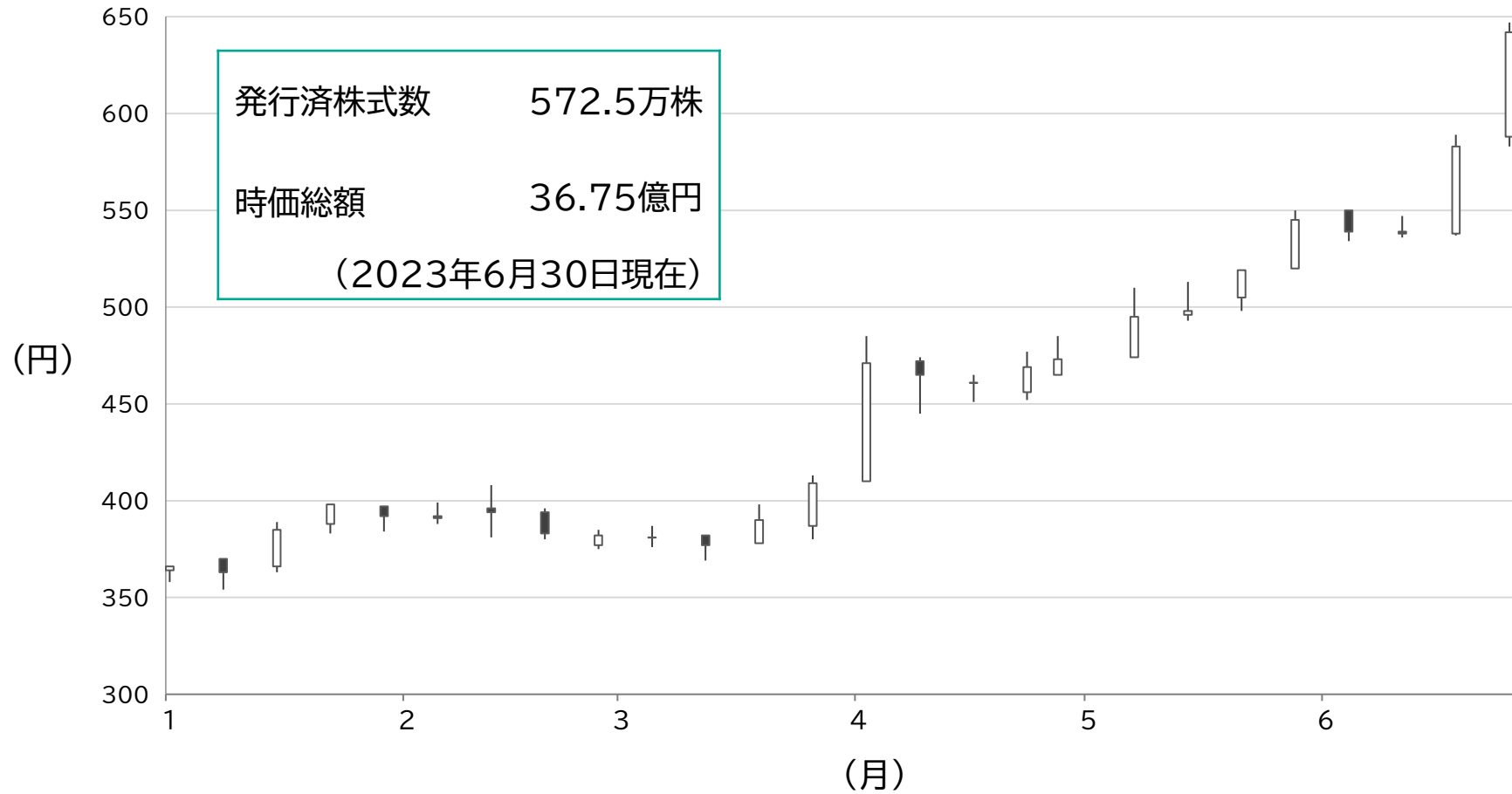
2023年2月20日現在



● 個人・その他	97.2%
● 金融機関	0.4%
● その他国内法人	1.0%
● 外国人	0.7%
● 証券会社	0.7%

● 100株未満	28.0%
● 100株以上500株未満	48.5%
● 500株以上1,000株未満	7.4%
● 1,000株以上5,000株未満	11.9%
● 5,000株以上	4.2%

2023/01/06～2023/06/30 週足 株価推移



5 參考資料

SDGs情報メディア『EARTH NOTE(アースノート)』

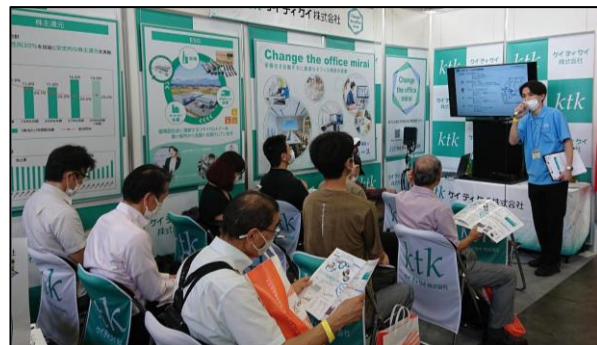
<https://www.yoridori.jp/earth-note/>

当社は2023年6月29日に創業52周年を迎えました。これを記念し、SDGs情報の発信を行うWEBメディアを立ち上げましたのでお知らせいたします。SDGsの基礎知識や身近な取り組み、企業の皆さまのインタビューなどを掲載し、皆さまと一緒に取り組むことで、SDGs達成に向けた取り組みを活性化して参ります。



名証IR EXPO

次回2023年9月開催 出展決定



個人投資家向け説明会

継続的に実施



ログミーファイナンス

説明会書き起こし



コーポレートサイト / メールマガジン

当社HPのIRページ： <https://www.ktk.gr.jp/ir>



IR情報

トップメッセージ

IRニュース

IRライブラリ

業績・財務情報

IRカレンダー

IRメール配信

決算短信・有価証券報告書(四半期報告書)
 連結決算説明資料・株主通信
 ニュースリリース等の最新情報に加え
 過去の開示資料等アーカイブも確認可能

IRメール配信サービス

決算発表やプレスリリース等のお知らせを
 ご希望の方にメール配信しています

Twitter

公式アカウント
 @ktk_ir

アットマーク・ケー・ティー・ケー
 アンダーバー・アンダーバー・アイ・アール



IR関連情報を中心に、グループ会社の
 情報や取り組み等を取り上げ、
 発信しています
 是非フォローをお願いします




本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。

また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 経営企画部経営企画課
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2266
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp
Twitter 	@ktk__ir





見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています
